

環境学習教材 健康なまち大府をめざして

保護者・指導者用 資料集

作成 大府市環境課（2020年7月）

この教材は、小学校4年生の社会科で学習する「ごみの減量」や「ごみ収集・資源回収」にあわせて、ごみ減量化における「3R（または4R）」の考え方や大府市の資源回収で分別している品目について学習してもらうために作成しました。

また、発展学習として、地球温暖化や「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals = SDGs）」、環境分野で注目されている課題（食品ロス削減や脱プラスチックの取り組み）についても盛り込んでおり、なぜ、今日「ごみの減量」が重要な問題となっているかについて考える際の資料としてもご活用いただけます。

教材の構成

前半：4年生向け

はじめに “健康なまち” ってどんなまち

- ・健康都市おおぶ
トピック「世界中の都市が「健康」をめざしている」

1章 ごみをへらそう

- ・ごみのゆくえ（焼却場、埋立て場）
- ・ごみと自然災害
- ・ごみ減量化の工夫

ワーク①「ごみをへらすために自分ができること」

- ・3Rの考え方

ワーク②「今日からチャレンジ マイバッグ運動」（特別ふろく） - 4R（リフューズ）

2章 資源回収に行こう

- ・ごみステーションと資源回収ステーション
- ・大府市が回収している資源の種類

ワーク③「分別してみよう」

トピック「大府市のあたらしい取り組みを紹介するよ」 - 生ごみ分別回収とバイオマス発電

後半：発展学習向け

3章 ごみがふえつづけるとどうなる？

- ・地球温暖化と温室効果ガス
- ・二酸化炭素が排出される場面
- ・気候変動

トピック「大府市の家庭系ごみの排出状況（2019年）」 - 1人1日当たりの排出量

4章 世界に目を向けよう

- ・SDGsの考え方
- ・環境問題とSDGs

5章 私たちに何ができるだろう？

- ・ごみの組成調査
- ・食品ロス削減

トピック「レッツ エコクッキング」

- ・脱プラスチックの取り組み

トピック「植物からプラスチック!?」 - バイオマスプラスチック製ごみ袋

6章 まとめ

ワーク④「今日からわたしが取り組むこと」

P1.「市になって以来ずっと」…大府市総合計画

総合計画とは、市町村が策定する最上位の計画であり、計画期間（10年前後で設定される場合が多い）においてめざすべき将来都市像を明らかにするものです。個別の計画（たとえば環境基本計画、防災計画など）は、総合計画のもとに将来都市像と整合性をもって位置づけられます。

市制施行後、1974年（昭和49年）に策定した「第1次大府市総合計画」から、一貫して将来都市像として「健康都市」を掲げ、まちづくりを進めてきました。

第1次（1974-1982年）	明るい、住みよい、豊かな健康都市
第2次（1983-1990年）	心のふれあう調和のとれた健康都市
第3次（1991-1998年）	活力みなぎる快適な健康都市
第4次（1999-2009年）	躍動・ふれあい・健康都市
第5次（2010-2019年）	みんな輝き 幸せ感じる 健康都市
第6次（2020-2030年）	いつまでも 住み続けたい サステナブル健康都市

P2.「健康都市連合」第7回国際大会

本市は、平成28年（2016年）に開催された「第7回健康都市連合国際大会」（於：韓国ウォンジュ市）において「健康都市優秀インフラストラクチャー賞」を受賞しています。

同賞は、“健康な公共政策”の推進に取り組んでいる自治体に贈られるもので、本市が健康都市としてのインフラ整備とともに、地域コミュニティ、企業、認知症予防や健康づくりにかかわる専門機関（国立長寿医療研究センター、あいち健康プラザ等）と連携し、独自性のある取り組みを展開していることが評価されました。



P2.ごみのゆくえ

一般廃棄物と産業廃棄物

各市町村は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において一般廃棄物（家庭系・事業系）の処理責任を負うこととされています。したがって、地方自治法上の一部事務組合「東部知多衛生組合」（構成市町：大府市、豊明市、東浦町、阿久比町）が運営する焼却施設（東部知多クリーンセンター）では、家庭から出る可燃ごみ・不燃ごみ及び事業所から出る事業系一般ごみを受け入れています。

一方、事業活動にともなう特定の廃棄物は、産業廃棄物に位置付けられます。一般廃棄物を処理する東部知多クリーンセンターでは産業廃棄物の受入れを行っておらず、産業廃棄物を排出する事業者は、都道府県知事が許可した産業廃棄物処分業者に委託して適切に処理しなければなりません。許可処分業者は愛知県 HP で公開されています。

一般廃棄物の処分先

家庭系一般廃棄物（可燃） 事業系一般廃棄物（可燃）	東部知多クリーンセンター（東浦町）で焼却 ・残渣（焼却灰）は衣浦港3号地最終処分場（武豊町）に埋め立てる。 ・残渣のうち一部は、建設資材（メタルまたはスラグ）などとして再利用される。
家庭系一般廃棄物（不燃） ※事業所から排出される不燃物は、 産業廃棄物のいずれかの区分に該当する。	大東最終処分場（大府市大東町）で埋め立て ・埋め立て前に、東部知多クリーンセンターで金属など資源化が可能な部分を選別し、細かく破碎処理。

P2.東海豪雨 2000年（平成12年）9月11日（月）-12日（火）

停滞中の秋雨前線と台風14号の影響により、東海地方は記録的な豪雨に見舞われ、名古屋気象台の観測開始以来最も多い降水量を記録しました。

本市でも、河川の氾濫や上流域での堤防決壊などにより甚大な浸水被害を受けました。

雨量の状況

総雨量	609ミリ
時間最大雨量	83ミリ

市内の被害状況（平成12年）

住宅被害 半壊	4件
住宅被害 床上浸水	546件
住宅被害 床下浸水	400件
土木関係被害（道路・河川等）	569カ所 326144千円
農業関係被害	494402千円
下水道関係被害	5100千円
文教施設被害	7716千円
厚生施設被害	88047千円
商工業・観光施設等被害	18448000千円



県立大府高校前の交差点（月見町）

気象情報（雨量）〈観測地点・・・大府市消防本部〉

P5.大府市で回収している資源の種類

スチール缶・アルミ缶の回収方法

スチール缶・アルミ缶は回収後、機械でプレスして缶どうしを噛み合わせ、ひと塊として再生工場に出荷します。つぶした状態では噛み合いにくくなるため、つぶさずに回収しています。



ペットボトルの回収方法

一方、ペットボトルはプレス圧縮しても噛み合うことはないため、特殊なフィルムでラッピングして再生工場に出荷します。ペットボトルは軽量ですが嵩張ります。運搬効率を高めるため、つぶした状態で持ち寄っていただき回収しています。



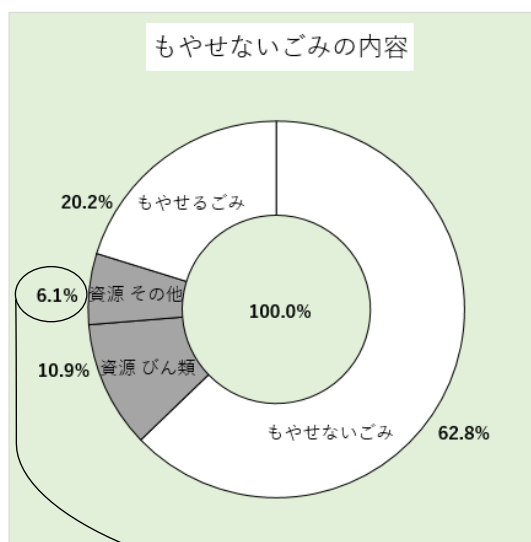
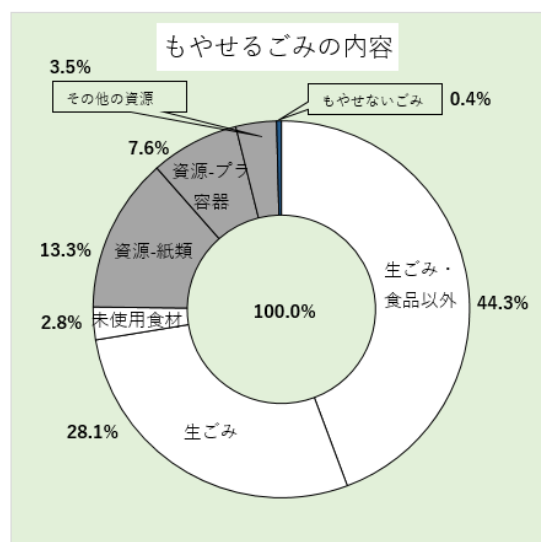
P6.分別してみよう！の答え

①ジュースのボトル	プラスチック製 ②おもちゃ	③お菓きの紙はこ	④ラーメンのカップ	⑤食品のトレー
⑥ガラスコップ	⑦こわれたカサ	⑧段ボール	⑨鉄でできたやかん	⑩ペットボトルのフタ

① ペットボトル	キャップ、ラベルはプラスチック製容器包装へ（問⑩）。 軽く洗い、つぶして出します。
② 燃やせるごみ	プラスチック製品自体はリサイクルが難しいため、燃やせるごみに出してください。判別はプラマークを参照してください。
③ 紙類	
④ プラスチック製容器包装	軽く洗います。商品によっては汚れが取れにくいものがあります。その場合は、燃やせるごみに出します。
⑤ プラスチック製容器包装	
⑥ 燃やせないごみ	割れたものは新聞紙などに包み、指定袋に入れて「ワレモノ」「危険」などの貼り紙をしてください。
⑦ 燃やせないごみ	
⑧ 紙類	段ボールだけでまとめ、ビニール紐などでしばってください。
⑨ スチール・アルミ	
⑩ プラスチック製容器包装	

PI0.組成調査（2019年）の結果

環境課では、毎年1回、個人を特定しない形で家庭系ごみに含まれる資源量の調査を行っています。ごみとして捨てられてしまう資源の構成を把握し、今後のごみ減量政策に反映していくことを目的としています。



資源 其他 の内訳	
プラスチック製容器包装	0.6%
紙類	0.1%
ペットボトル	0.1%
アルミ類	1.3%
スチール類	2.8%
乾電池	0.8%
スプレー缶	0.4%

組成調査で確認された未使用食材

弁当、おにぎり、食パン、惣菜パン、魚の切り身、焼きそば（ゆで麺）、油揚げ、納豆パック、小松菜、もやし 等